

第 20 回 岩手県理学療法士学術大会 演題募集要項

「第 20 回岩手県理学療法士学術大会」の発表演題を、以下の要項で募集いたします。盛大な学術大会となりますよう、皆様からの多数のご応募をお待ちいたしております。

1. 応募資格

- 1) 筆頭演者は社団法人 岩手県理学療法士会会員に限ります。
- 2) 演題は未発表のものに限ります。
- 3) 他の学会・研究会・検討会議で口演されたもの、卒業論文などを内容的に発展させて発表する場合はこの限りではありません。

2. 演題応募方法（演題応募に関する全ての手続きは **E-mailのみ**とさせていただきます）

- 1) 【演題エントリー】 → 【演題抄録送付】 の順で登録を行って頂きます。
（演題エントリー締め切り日と、演題抄録送付の締め切り日は異なりますので、注意願います。）

2) 演題エントリーについて

件名を『岩手学会演題エントリー』とし、メール本文に演者氏名・所属名・演題名・演題カテゴリー（下記 6 項目の中から選択してください）・発表形式の希望（1.口述,2.ポスター）をご記入の上、送信をお願いします。

※ 演題エントリーの時点で発表形式の希望を受付いたしますが、**発表形式の最終決定は学術大会長が行います**ので、希望に添えない場合がございますことをご了承承願います。尚、その場合は大会事務局よりご連絡いたします。

3) 演題カテゴリーについて

- ① 急性期 ②回復期 ③生活期 ④予防 ⑤その他（基礎研究、教育・管理、マネジメントなど） ⑥チャレンジングセクション（発表形式はポスターのみ）

※ ⑥チャレンジングセクションについて

このカテゴリーは「症例報告」はもちろんのこと、「臨床で感じる疑問」や「悩んでいる患者さん」や「こんなことを調べてみたい」などのテーマや、「こんな問題を抱えている。どうしたらいい?」「療法士としての生き方って?」「療法士の働き方（例：母親療法士、父親療法士の子育てについてなど）」「院内勉強会の運営方法」など、幅広いテーマで演題を募集いたします。ファシリテーターを中心に自由に討論し、研究アイデアや介入方法の検討、先輩療法士からのアドバイスなど、職場を越えた参加者とのディスカッションを通して新たな可能性が創発される場となればと考えております。経験年数の少ない若手療法士はもちろんのこと、**是非とも本カテゴリーの意図を汲んで頂き奮ってご応募ください。**

※演題エントリー締め切り：

平成 30 年 5 月 1 日～平成 30 年 7 月 1 日正午 (必着)

までとさせていただきます。

4) 演題抄録について

- ① 演題名・所属名・演者氏名・Keywords(3 つ)と本文の構成でお願い致します。フォントは『MS 明朝』で統一し、演題名は 12 フォント、本文は 10.5 フォントで作成し、本文は 500～800 字以内にまとめてください。
- ② 本文は、【背景・目的】【方法】【結果】【考察】【まとめ】などの項目立てでまとめて下さい。
- ③ 演題抄録は、件名を『岩手学会演題抄録』とし、添付ファイル (Microsoft Word) で送信願います。

演題抄録送付締め切りは平成 30 年 7 月 15 日正午 (必着)とさせていただきます。

演題応募先 E-mail : iwate.pt.co.2018@gmail.com

3. 演題の採択について

- 1) 演題審査は「募集要項に沿っているか」「倫理的配慮に問題はないか」の 2 点で審査させていただきます。
- 2) 演題採択の最終的な判断は大会長が行い、大会事務局よりご連絡いたします。

4. 倫理規定について (岩手県理学療法士学術大会に関する運営要綱に基づく)

- 1) 研究における倫理的配慮に関しては、会員が所属している施設の倫理委員会などで、本大会発表の承認を得た演題を採用することとします。
- 2) 会員の所属施設に倫理委員会が設置されていない場合には、施設長などの許可を得たことをもって採用することとします。

※ 同封の『第 20 回岩手県理学療法士学術大会 演題募集における倫理的配慮について』もご参照ください。

5. 演題発表上の留意点

○口述発表

- 1) 時間は 6 分以内、1 演題あたり 3 分程度の質疑応答時間を設けます。
- 2) 発表形式は Power point によるコンピュータープレゼンテーションとさせていただきます。
- 3) スライドの枚数制限は設けません。発表時間内に収まるようご配慮ください。

○ポスター発表

- 1) 自由討議となります。座長進行のもと規定時間内で参加者との討論を行ってください。

- 2) パネルは事務局で予め演題番号 (20 c m×20 c m) を掲示します。
- 3) 演題名、所属、氏名 (縦 20 c m×横 70 c m) は各自ご用意の上、演題番号の隣に掲示してください。
- 4) ポスターは縦 160 c m×横 90 c mで作成して下さい。
- 5) ポスター掲示に必要な押しピンは大会事務局で用意いたします。

6. 新人教育プログラム、専門・認定理学療法士制度の単位・ポイント認定について

新人教育プログラムの該当の方は、演題発表により『C-6症例発表』の単位が認定されます。理学療法の臨床の履修条件4単位中の3単位を演題発表で得ることが出来ます。

専門・認定理学療法士制度の方では、受講で10ポイント、演題発表で5ポイント追加、論文化で40ポイント追加となります。

※学会当日にカード会員証を忘れずにお持ちください。

7. その他

- 1) 演題抄録については、より内容を充実させるために、学会事務局で一度助言をさせて頂くこともあります。
- 2) 本学会で発表された演題は、当会学術誌へ論文投稿することができます。投稿された論文の中から、岩手県理学療法士学術大会の、大会賞および大会奨励賞を選出いたします。

【お問い合わせ先】：第20回岩手県理学療法士学術大会準備委員長 中田勇磨

E-mail : iwate.pt.co.2018@gmail.com